

設計技術調査（公共）

【274（270）百万円】

対策のポイント

設計技術に関する各種技術情報の収集、調査及び検証を行い、効率的かつ適切な事業執行に資する設計基準等の整備を行います。

<背景／課題>

- ・土地改良事業の施設の設計においては、設計の考え方を体系的に整理し、設計の実務に関する情報を提供することで、効率的かつ適切な事業執行に資するため、設計基準等を整備してきたところです。
- ・しかしながら、地球温暖化により頻発する豪雨や大規模地震等の発生を踏まえ、リスクに対して事前に備えておくべき早期の機能回復及び被害軽減に係る対策を含んだ設計や、ライフサイクルコストの観点からも経済的となる施設の建設費用だけでなくストックマネジメントの概念や戦略的な保全管理の考え方を反映した設計が求められています。
- ・さらに、新技術の開発・普及や関連する技術基準の改定等の社会情勢の変化を適時、適切に設計基準に反映させていく必要があります。

政策目標

- 産地収益力の向上及び担い手の体質強化
- 老朽化や災害リスクに対応した農業水利施設の戦略的な保全管理と機能強化

<主な内容>

土地改良事業における設計基準等の整備

農業農村整備事業をとりまく社会情勢の変化等に対応し、効率的かつ適切な事業執行に資するために、各種技術情報の収集、調査及び検証を行い、設計基準等の整備を行います。

（事業実施主体：国
事業実施期間：平成23年度～）

[お問い合わせ先：農村振興局設計課（03-3591-5798）]